



市民記者が行く!!

かめやま見てある記



市民記者
廣森亜紗美さん
(白木町)

走れ！JAC亀山！

亀山市で活動している唯一の陸上クラブ、それが“JAC亀山”です。2004年に市内中学校の陸上部の顧問をしていた徳田浩一先生(現JAC監督)と田中春行先生が当時亀山市にはなかった小学校の陸上チームを作ろうと立ち上げたのがきっかけで、チームは現在11年目になります。部員数は小学校1年生から6年生までの50名。過去には100名を超える部員がいたとのこと。

JAC卒業生の中には、長距離世界選手権の日本代表選手や、100mや走り幅跳びなどで県のチャンピオンになっている選手も何人かいるそうです。世界で戦えるほどの選手を世に出しているチームであれば、練習量も多く、厳しい練習をしているのかと思いきや、「あまり練習量は多くないです」と話す徳田監督。子どもたちの将来成長する伸びしろを大切にしているとのこと。

監督が指導する上で特に気を付けていることは、

「小学生のうちはやらせ過ぎない、走らせ過ぎない、生活の基本を身に付ける、チームみんな仲良くすること」と話してくれました。

練習には保護者の姿も多く見られ、JACに入団したことで、最後まであきらめない気持ちがついてきたこと、誰にでもきちんとあいさつができるようになったこと、違う小学校の子や違う学年の子とも仲良くなったことなど、とても良い経験になっていますと、陸上だけでなく、人として成長していく子どもたちの姿を嬉しそうに話してくださいました。

今後、子どもたちがどのような選手になっていったかを探ると、保護者、徳田監督ともに「陸上競技を長く続けて欲しい。そして、将来的にはオリンピックを目指す選手が出てきてくれたら」と。

今後ますます熱くなるJAC亀山から目が離せません。



ハローキッズ

このコーナーでは、元気なかめやまっ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書室(☎84-5021)までご連絡ください。



なかざき あおい
中崎 蒼空 くん 平成25年8月25日生まれ

父 泰宏さん 母 理香さん (安坂山町)
我が家の太陽です



ゆな ゆうり
中野 佑南 ちゃん(右) 平成23年7月31日生まれ
結理 ちゃん(左) 平成26年8月4日生まれ

父 貴晶さん 母 亜美さん (能褒野町)
元気で仲の良い姉妹でいてね!